

第1学年 学級活動指導案

①-ア

1 題材名 たいせつなからだ (2)・カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成)

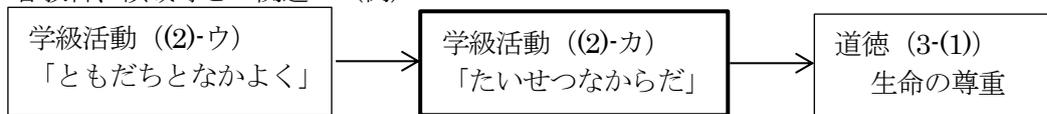
2 題材について

1年生の児童に対しては、就学前から手洗い、うがい、歯みがき、排泄などの保健・衛生に関する生活習慣の指導がなされており、入学後においても繰り返し指導を積み重ねることが大切である。

本題材では、体の器官は全て命に関わる大切なものと気付くとともに、自分や友達のを大切にしようとする気持ちを育てることをねらいとしている。

指導にあたっては、目に見える体の部分(手、足、目など)の働きを知ることで、どの部分も人が生きるために大切な役割を持っていることに気付くようにする。さらに、自分の体を守る方法を考えることを通して、自分や友達のを大切にすることを育てる。なお、体内の器官等は、1年生の発達の段階を考慮して身近な部位である「あたま」「しんぞう」「おなか」について取り上げることとする。

3 各教科、領域等との関連 (例)



4 指導計画

	教科等	主な学習活動
事前	学級活動	・ともだちとなかよく過ごすための約束を考える
本時	学級活動	・体の器官の名称や働きを知る ・自分や友達のを大切にする方法を考える
事後	帰りの会	・決めためあてをもとに実践する(1週間)※「がんばりカード」の記入 ・実践のふりかえりをする ・関連図書を読む ※関連図書コーナーの設置

5 本時の学習

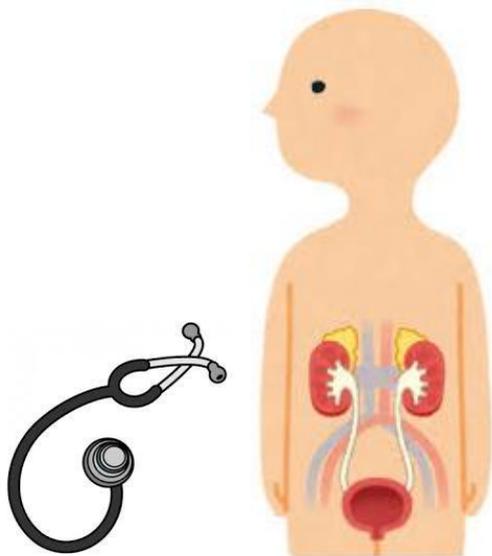
(1)目標 各器官は生きていくために大切な働きをしていることに気付き、自分や友達のを大切に、守る方法を考え、自分にあつためあてを決めることができる。【思考・判断・実践】

(2)展開

	学習活動・予想される反応	○教師の支援 ◆評価【方法】	資料等
導入 10	<p>1 人の体の名称や働きについて知っていることを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目から涙が出る ・体中から汗が出る ・お尻からうんちが出る <p>2 人の体のはたらきについて発表し合ったことをもとに本時の学習課題を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうして涙や汗やうんちが出るのかな ・体の中では、どんな働きがあるのかな 	<p>○人体図やイラストを用意し、体全体について知ることができるようにする。</p> <p>○身近な体の部位の名称とはたらきを知ることに、意識を高める。</p>	人体図 イラスト
たいせつなからだのひみつを知ろう			

<p>展開 25</p>	<p>3 「体パズル」や聴診器等で体内の主な器官の名称とはたらきを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おなかの中では食べたものの形を変えるんだね ・いらなくなったものをおっこで出すんだ ・心臓が動いているから生きていられるんだ ・体のいろいろな部位を大切にしないと、元気に生活できないんだな 	<p>○「体パズル」や聴診器等を用い、特に心音と心臓、おなかの働きの説明を通して、体内では人が生きていくために大切なものがあることを理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心臓の音とリズム ・消化と排泄 <p>※外性器は、尿を排泄する程度の扱いとする</p>	<p>体パズル</p> <p>聴診器</p>
<p>終末 10</p>	<p>4 自分や友達のを大切にし、守るにはどうしたらよいか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心臓の音が速くなったら体を休める ・恥ずかしながらおっこやうんちを出す ・友達のおっこやうんちの邪魔をしない ・友達に乱暴なことをしない <p>5 自分ができることをカードに書き、発表をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日〇〇する 	<p>○話し合い活動を通して、自分や友達のを傷つけないようにするための具体的な方法を考えることができるようにする。</p> <p>○ワークシートに自分のめあてや具体的な実践を書き、実践できるようにする。</p> <p>◆自分や友達のを大切にし、守る方法を考え、自分にあつためあてを決めている。</p> <p>【ワークシート】</p>	<p>ワークシート</p>

- ※参考図書 「からだ ドクンドクン…」(ナムーラ ミチヨ著)
「おしえてよ からだの ひ み つ (低学年)」(入江幸子 文 山崎千恵 絵)
「やさしいからだのえほん 1 からだの なかは どうなってるの?」(せべ まさゆき 絵)



小-1年ワークシート